

第5次千早赤阪村総合計画基本構想案（第1回審議会資料）に対する意見

資料 2

分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
1 基本 構想 ^{の1}	資料 4	全般	むらづくり・活性	もう少しこのあたりは具体的な目標が必要だと思います。どの様な村が理想であるのかを考える必要があると思います。	基本構想（将来像・基本目標）や基本計画の中で記載し、再整理します。	基本構想部分の構成変更	⑤
2 基本 構想 ^{の2}	資料 4	P2	1. 総合計画の趣旨 本村を取りまく環境が「変化」し、（7行目）	「変化」という表現が全般的確ではないと考える。正確には「本村の自治体経営についても衰退の一途を辿り」であろうかと考える。	人口減少をはじめ「衰退」というべき側面がある一方で、改善に向かっていることや、社会潮流として追い風になっていることもあるため、すべてをひっくるめて「取り巻く環境が変化し」という表現にしています。		⑪
3 基本 構想 ^{の3}	資料 4	P3	2. 計画の位置づけ「行いました。」（7行目）	「行います。」が正しい表記かと考える。	策定後から見た場合、現在の表記となります。		⑪
4 基本 構想 ^{の4}	資料 4	P6	人口動態の推移	年齢階層別の社会動態の推移があると、良いと思います。どの年齢層の転出が多く、どの年齢層の転入があるのか、分かると良い	掲載できるように、資料を精査いたします。		⑯
5 基本 構想 ^{の5}	資料 4	P8	まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組 「基本目標と施策の基本的方向性」 4. 地域が絆で繋がるふるさとづくり	村民たちが協力し合い、助け合ってつながっていくのは、大切なことだと思いますが、いろいろなしばりや変えていかなければいけない古いものも多々あります。引越してきた人の中で、負担になっている人もいます。1～3項については分かりやすいのですが4についてはどういうことを目指しているのか分かりません。	第1期総合戦略（H27～P2）の取組の紹介です。時代に合った地域づくり、安全な暮らしを守る地域と、地域を連携するための目標として設定しました。	基本構想部分の構成変更	⑭
6 基本 構想 ^{の6}	資料 4	P9	・財政の状況 「今後も村税の減少が予想されます。」（2行目）「ロープウェイ対策事業など多額の費用を必要とする」（5行目）	正しくは、「今後も村税の大幅な減少が予想されます。」で、もうひとつのロープウェイ対策事業費は、廃止のため不要なのでは。	廃止した後の処理費用を指していますので、修正します。	【修正後】 「新庁舎建設事業や村営の廃止が決定したロープウェイ施設の処理事業など多額の費用を要する事業の予定があり、基金残高（村の貯金）の減少が予測されます。」	⑪

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
7	基本 構想 ^{の7}	資料 4	P16	【本村の課題】 ・近年の年間出生数が15人前後と減少しています。 ・進学や就職をきっかけに若年層がより利便性の高い地域に転出する傾向にあります。 ・切れ目のない子育て支援を行っているが、出生数や移住者の増加につながっていません。	この3項目は、現状や問題です。課題になっていないのでは。このような現状を解決する具体的な方法が難しいのはわかります。	現状・課題・方向性を基本計画の中で記載し、再整理します。	基本構想部分の構成変更	⑭
8	基本 構想 ^{の8}	資料 4	P17	【本村の課題】 ・様々な企業誘致施策を実施してきたが、新たな働く場や雇用の創出に結びついていません。 ・本村のシンボルでもある金剛山や楠木正成の史跡など観光資源はあるが、産業の活性化や税収増などにつながっていません。 ・地域団体等の自発的な取り組みは行われているが、村との協働、地域コミュニティや生活サービスの維持等につながっていません。	この3項目は、課題ではないと思います。	現状・課題・方向性を基本計画の中で記載し、再整理します。	基本構想部分の構成変更	⑭
9	基本 構想 ^{の9}	資料 4	P17	②農林業・商工業・観光・コミュニティに関すること 【本村の課題】	休耕田や、農作業を企業に委託したり農地を住宅地へ変えていくとか、若い人が農業に興味をもつ人を募るとか。高齢化で引き継ぐ人がいない厳しい現状があるのでそこに目を向ける必要を感じています。（全国的な傾向のところに書かれている対策が必要ということです。課題の一つなのではないでしょうか。）	現状・課題・方向性を基本計画の中で記載し、再整理します。	基本構想部分の構成変更	⑭
10	基本 構想 ^{の10}	資料 4	P18	【本村の課題】 村内には小学校2校、中学校1校あるが、児童・生徒が減少しており、。	子どもの数が少ない中で、そもそも教育に力を入れる意味があるのでしょうか？	子どもが少なくなっているからこそ、一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな指導ができ、成果をあげている。また、学びを大切にし、学びを通した郷土愛の醸成にも取り組むことで、故郷を大切にするような育ちを目指す必要があります。	基本構想部分の構成変更	⑤
11	基本 構想 ^{の11}	資料 4	P18	【本村の課題】 ・楠木正成など数多くの史跡が点在しているが、地域や団体と連携した整備や保存が進んでおらず、文化の維持・伝承が困難となりつつあります。 ・くすのきホールやスポーツ施設など公共施設の利用が少なく、施設維持管理が大きな負担となりつつあります。	これらの問題項目について、具体的な解決策（案）を検討中なのか、あきらめているような表現に思われます。	現状・課題・方向性を基本計画の中で記載し、再整理します。	基本構想部分の構成変更	⑭

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
12	基本 構想 _{の12}	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権 に関すること 【本村の課題】 「施設維持管理が大きな負担」	数回、意見具申信できる場で申し上げたが、そもそも財政状況が逼迫している状況下で、本庁舎の新築工事を行うという政策決定を執ること自体、危機意識の欠如としか目せない。千早赤阪村新庁舎建設基本計画においては、くすのきホール周辺が候補地であったが、結局、候補地も現庁舎のある所に変更されている。「村民投票」を経ている訳でもないのに、意思決定過程も不透明であるし、村民全体に共有がなされた結果であるとも言い難い。庁舎建設においては、民間に建設してもらって長期借用するという手法もあるかと考えるが、自治体の財政負担を抑える工夫がなされたのかと言えばその点も懐疑的である（ https://www.mlit.go.jp/common/001148853.pdf ）。	新庁舎建設については、庁舎建設検討委員会、パブリックコメント、住民アンケートを通じてご意見を頂き現在に至っています。今後の進捗状況等についても広報紙等で皆様にお知らせしていきます。	基本構想部分の構成変更	⑪
13	基本 構想 _{の13}	資料 4	P19	【本村の課題】 ・少子高齢化の進展により、消防団や地域防災活動の担い手不足や避難支援者の増加が懸念されています。 ・集落間は狭あいな道路が多く、住民の利便性の向上やまちづくりを促進する新たな道路整備が進んでいません。 ・人口減少や節水意識から上下水道の使用が減少している中、今後、下水道施設の老朽化に伴う更新などの維持管理費用が増大することが予想されます。	これも、課題としてあげるものではなく現状、問題点、危惧する内容ではないでしょうか。	現状・課題・方向性を基本計画の中で記載し、再整理します。	基本構想部分の構成変更	⑭
14	基本 構想 _{の14}	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権 に関すること GIGAスクール構想	注釈をつけてはいかがでしょうか？ この言葉だけではわかりにくいように思います。	資料編に用語集を記載します。	基本構想部分の構成変更	⑰
15	基本 構想 _{の15}	資料 4	P20	⑤協働・行政経営に関すること（ICT・自治体DX）	ICTの導入や自治体DXの導入などを望む声は見られないにも関わらず、行政の取り組みでは大きなウェイトを占めている。行政の取り組みと住民の要望に乖離があるのではないかと。行政のありようは今後の村のありようを大きく左右する。どんなによい総合計画を作成しても、その実行主体となる行政に（職員不足などの要因で）実行能力が欠けていれば絵に描いた餅になってしまう。行政は今後どのようなありようを目指していくのか。総合計画に今後の役場の将来像まで含めるべきだ。	自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）とはデジタル技術を活用して自治体業務の生産性や効率性を改善することだけでなく住民の利便性に加えて自治体経営のあり方や住民との関係を改善することだと考えています	基本構想部分の構成変更	①
16	基本 構想 _{の16}	資料 4	P22	1. 村の将来像	基本構想案に該当するものがなく、構想案に対する意見を述べられない。 今後の村の舵取りをするのは村長なのだから、村長自身の基本構想案をまず示してほしい。	検討資料を準備します。	将来像の追記	①

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
17	基本 計画	の1 資料 4	P16	【本村の課題】 切れ目のない子育て支援を行っているが、 出生数や移住者の増加につながっていません。	・村内外へのアピール不足では、また、他市町村を上回る思い切った支援策を打ち出す必要性 ・若年層（新婚）の定住の促進として住みたいと思える他市町村には無い思い切った住居支援の必要性。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	③
18	基本 計画	の2 資料 4	P16	①子育て・健康・医療・福祉に関すること	子育てをする親、高齢者、子供、これらの方々の居場所づくり（いわゆるサードプレイス）が求められるのでは、無いでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑬
19	基本 計画	の3 資料 4	P17	②農林業・商工業・観光・コミュニティに関すること 【本村の取組み】	・元千早小学校及びプールの解体と併せて跡地利用の為に進入道路の拡幅工事を令和2年度より行っていただいております、また今年度につきましても工事の実施を予定していただいておりますが、今回の総合計画に跡地利用の具体案について策定の必要性。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	③
20	基本 計画	の4 資料 4	P17	②農林業・商工業・観光・コミュニティに関すること	農林業・商工業・観光を別々に考えるのではなく、総合的に考え、取り組める仕組み作りが重要ではないでしょうか。農業に関しては、個々の農家で考えるのではなく、集落単位、地域単位で協働した取り組みが不可欠ではないでしょうか。また、若年層の新規就農への地域を挙げての支援も重要となるのではないのでしょうか。林業に関しては、贈与税、あるいは、環境税の都市地域との連携を図った取り組みが求められるのではないのでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑬
21	基本 計画	の5 資料 4	P17	②農林業・商工業・観光・コミュニティに関すること（商工業）	職住近接も重要ですが、リモートワークへの対応はかる職住合一型の居住環境の整備、充実が求められるのではないのでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑬
22	基本 計画	の6 資料 4	P17	②農林業・商工業・観光・コミュニティに関すること 【本村の課題】 企業誘致施策を実施してきたが	前項にもつながることであるが、大阪府内で千早赤阪村に本社・支社・支店機能を民間が置くというメリットがそもそも感じられない。企業誘致施策に傾注するのではなく、村にある自治体経営資源を有効活用する具体的施策が必要。村にある経営資源は、「林農地」及び「楠木正成公」。ここを念頭に入れた地域活性化策について、知恵を絞らないと、単なる総花施策を繰り返すだけとなる。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑪
23	基本 計画	の7 資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること	村の教育レベルは非常に高い点や少人数教育の良さなどの情報発信についての課題がある学校給食の完全オーガニックなど村独自の取り組みがないことが課題	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑫
24	基本 計画	の8 資料 4	P18	【本村の課題】 村内には小学校2校、中学校1校あるが、 児童・生徒が減少しており、将来的には小学校2校の統合の検討をはじめめる必要があります。	児童減少による小学校の統合について、既に教育委員会で検討されていると聞き及んでおり、この計画を前倒して検討すべく、もう少し突っ込んだ具体案を書いてはどうか。 ・小学校の統合に伴う中学校の移転等と併せて中学校校舎等の将来像を含めた総合計画の検討の必要性。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	③
25	基本 計画	の9 資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること（教育）	小さな小学校、中学校を活かした小中一貫教育の推進が重要ではないでしょうか。さめ細やかな学校教育が可能ではないでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑬

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
26	基本 計画 の10	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること（生涯学習）	高齢者の居住魅力につながる「生涯学習」の機会や多様性が求められるのではないのでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑬
27	基本 計画 の11	資料 4	P18	【本村の取組み】 中学生の海外派遣や」	昨年度から海外派遣は中止して、今年度からは、6年生と中学校1年生全員をキザニア甲子園におけるEAPに参加させる事業にかわっています。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑭
28	基本 計画 の12	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること 【本村の取組み】	本村の教育の魅力は、 ・少人数で一人ひとりに応じた丁寧な指導。 ・小学校1年生からの外国語教育で、コミュニケーション能力を育む教育を充実させている。 ・給食の質が高く美味しい給食を村こごせっ子学校給食費補助事業で安く提供できている	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑭
29	基本 計画 の13	資料 4	P18	【本村の課題】 ・村内には小学校2校、中学校1校あるが、児童・生徒が減少しており、将来的には小学校2校の統合の検討をはじめの必要があります。	・小学校が統合になると、学級数はふえないまま、教師の数が極端に減ります。教育は人が支えている部分が大きいのので、統合すれば解決する話ではなく、統合にならないように村の魅力を発信したり、コミュニティスクールや施設分離型小中一貫義務教育学校創設なども案に加え、地域と密接な関係の学校教育を進めて、魅力のある千早赤阪村を創造していくという希望もてる観点がほしいです。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑭
30	基本 計画 の14	資料 4	P18	【本村の取組み】 小中学校教育では、GIGAスクール構想の下	「千早赤阪村学校教育情報化推進計画」が策定されますが、文書をそれとの整合性を持たせたいかがでしょうか。 学校教育の情報化を様々な視点から推進することにより、近未来に生きる子どもたちにとってふさわしいICT教育環境整備を推進している。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑭
31	基本 計画 の15	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること 【全国的な傾向】 【本村の取組み】	村は、村の学校教育の中身を把握していますか？「全国的な傾向」は読むところ時代にそって必然的にSDGSにも沿った内容になっていると思いますが、村の教育は時代おくれのままです。方向をかえれば最先端をいけるのに。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑬
32	基本 計画 の16	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること 【全国的な傾向】 【本村の取組み】	村は、村の学校教育の中身を把握していますか？「全国的な傾向」は読むところ時代にそって必然的にSDGSにも沿った内容になっていると思いますが、村の教育は時代おくれのままです。方向をかえれば最先端をいけるのに。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑬
33	基本 計画 の17	資料 4	P19	【本村の課題】 「持続可能な公共交通システムの実現」	千早赤阪村とはいえ、大阪府にあり、通勤圏内であると思います。 住宅や交通、観光などで魅力ある村づくりで価値を高められないかと思います。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑭
34	基本 計画 の18	資料 4	P19	④防災・防犯・道路・交通・環境保全に関すること（交通）	買い物難民対策や医療施設への移動など、個別需要に対応したディマンド型交通が求められるのではないのでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構成変更	⑭

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
35	基本 計画	資料 4	P19	④防災・防犯・道路・交通・環境保全に関する こと（環境保全）	風水害が常態化する中で、土砂災害等へのハードの対策とともに避難誘導に対する対策が喫緊の課題となっているのではないのでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構 成変更	⑬
36	基本 計画	資料 4	P20	⑤協働・行政経営に関すること（行政経 営）	本村の価値を高め、村への愛着を高め、観光産業に繋がるような「村のプロモーション」が求められるのではないのでしょうか。村の空気、緑、水の美しさは何にでも代えがたい大きな魅力と思いますが、それが、うまく情報発信されていないのではないのでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構 成変更	⑬
37	基本 計画	資料 4	P20	⑤協働・行政経営に関すること（協働）	協働を促進させるためには、住民がどのようにすれば協働への参画が図れるのか、分かりやすい窓口や仕組みの構築が重要ではないのでしょうか。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。	基本構想部分の構 成変更	⑬
38	基本 計画	資料 5	P12	問10-1「引越したい」理由は、どのよう な理由からですか。	引っ越したい理由として「交通の不便さ」という回答が最も多くなっているが、これは現在行われているタクシー・バス補助事業では完全な解決に至っていないことを示すものだ。タクシー・バスへの補助にとどまらず、村としてもさらなる解決策を模索していく必要があるのでは。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。		①
39	基本 計画	資料 5	P25	9 公共施設について	以前「子ども達が自由に出入りし宿題など見て上げれる居場所を作りたいのですが」と村の公共施設に利用依頼にまわりましたが、どの施設も簡単には使用できない規約があり、利用できず萎えて終わりました。施設は使える方がいいの？お金がかかるからこわしたいの？	基本計画で施策を検討する参考にいたします。		⑬
40	基本 計画	資料 5	P30	総合計画づくりに関する住民アンケート調 査【報告書】 「移住促進」	コロナ禍もありリモートが浸透してきている。有線のネット回線を整備すれば豊かな自然とネット回線の充実で移住をアピールできる。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。		②
41	基本 計画	資料 7	P4	2. 今後、力を入れたい活動 B●村内で調達できる竹を使って竹灯籠を 作り、行政、村民の協力を得て村内各所に 展示、点灯させ、「竹灯籠の村 千早赤阪 村」を村内外にアピールし、知名度、ブラ ンド力を高めたい。 ●竹灯籠やその他竹製品を村の特産品化 し、ふるさと納税のリターン品や村内各所 で販売ができる製品に成長させたい。 ●眠っている貴重な財産を見つけ出せるよ うな活動を実施していきたい。	竹は本当に財です。荒れていてもったいない…とずっと他人の竹やぶを見て悩んでいました。粉にして肥料にもなるし…色々勉強した末、堺に竹力コ編み教育に通い始めました。私に似た気持ちの人は沢山います。そんな人を取り残してしまわない様、皆が力を出せるよう情報をいきわたらせ共有させて頂きたいと思います。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。		⑬
42	基本 計画	資料 7	P9	4. 千早赤阪村のむらづくりについて C●村には、田畑、山林が豊富にあるが、 活用されずに放任される方向にある。要因 として、山林は木材価格が低すぎる。農業 は手間の割に利益が少なく過重労働。お金 にならないこと、しんどいことに興味を 示さず、後継を放棄している若者にある。	全くその通りだと思う。意識の高い移住者に頼る手もあるが、村民の次の世代をしっかりと育てて欲しい。学校の教育にどんどん組み込んで欲しい。今の学校では5年生の田んぼの授業では都会同様にバケツ栽培だったり、森林の事も学ばない。楠木正成もならわれない。金剛山も月1回程度登ればいい。地域のベテランの人々がどんどん学校に介入し「村の子」として育ててもらえば、村をほこりに思い、自身、自己肯定感も、村を大切にする方法も共に育つのに…と思います。	基本計画で施策を検討する参考にいたします。		⑬

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
43	個別 事業	資料 3	2-⑦	分かりやすく、活用できる計画	住民の方が読んで、具体的に行政との協働や連携をどのように やったら良いのかが分かる計画が重要ではないでしょうか。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑬
44	個別 事業	資料 4	P3	2. 計画の位置づけ	様々な分野で問題はありますが、どれを重きとするするのか解り難 い。目下のところでは若年層の定住を増やすことが重要だと思 う。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑤
45	個別 事業	資料 4	P8	まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組 「基本目標と施策の基本的方向性」	多くの村民は交通の不便を感じている。それを解消する項目が 必要では。一番多くの人困っていて、行政に期待するところ です。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑭
46	個別 事業	資料 4	P15	③ワークショップからみる住民の想い ③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権 に関すること 《良いところ》 教育が少人数制で目が届きやすいし、世代 間で深い交流ができる	客観的にみて良いと感じ取れますが、実際には監視の目が強く 委縮している。子ども同士ケンカ等コミュニケーションを切磋 琢磨する前に大人に頼る幼さが中学生でもみられ他市から移住 した我が子は、村の子は大変疲弊し悪い意味で幼く自信がない と感じていました。中学は画一的で、指導、矯正しやすい様 子。生徒は疲弊して「高校に入るまでのがまん」と言い 合っている。わかっている人は初めから他市に越境させるか、 引っこすか、中学受験をしている。「少人数だから安心」と思 わず、もっと興味をもって欲しい。学年末学校アンケート等結 果を周知させて欲しい。	ご意見として承ります。		⑬
47	個別 事業	資料 4	P16	(3) 本村のむらづくりの取組み	本村の取り組み事態に近隣市町村との取り組みの独自性がない どの地域でやっている取り組みをやっても課題の解決につなが らない村ならではの取り組みがなく、他の自治体と同じような 取り組みしかできていない点が課題	基本計画の参考とさせていただきます。		⑫
48	個別 事業	資料 4	P16	【本村の課題】 きめ細やかな健康増進事業に取り組んでい るが、住民の自発的な意識向上を図ってい く必要があります。	健康増進事業以前に住民自身が健康に関心を持ち、意識向上を 図っていく必要性を感じているという意味でしょうか。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑭
49	個別 事業	資料 4	P16	①子育て・健康・医療・福祉に関すること 【本村の課題】 出生数や移住者の増加につながっていませ ん。	資料8の1 2ページにヒントがあり、ABDの意見から「村民 協働」ができていない現状が伺える。Cの意見から未だに前近 代的行政から脱却できていない。民力の活用が図れていない。 また、資料7のS消防団の方のご意見は非常に正鵠を射ている と感じた。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑪
50	個別 事業	資料 4	P17	②農林業・商工業・観光・コミュニティに 関すること 【本村の課題】 遊休地の解消や農業者の所得向上、村の税 収増にもつながる	営農型太陽光発電に対する本村の取り組みをお聞かせ願いた い。前村長に対しても、数度、私の父から営農型太陽光発電を 普及させるための融資自治体保証策について具体的施策を提言 させていただいた。一切反映されることもなく、ただ時間だけ が経過して今日に至っている訳だが、父と私は昨年12月「第 二回再生可能エネルギー等に関する規制等の総点検タスク フォース」の場において、事業活動拠点である徳島県三好市の 状況を本アドレス通り、一事業者としてご説明を申し上げた (https://www8.cao.go.jp/kisei- kaikaku/kisei/conference/energy/20201225/gjiroku1 225.pdf)。本年4月から営農型太陽光発電に関する農水省 取り扱いが若干変更となり、事業取組が以前よりはしやすくな っている。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑪

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
51	個別 事業 ^{の9}	資料 4	P17	②農林業・商工業・観光・コミュニティに関すること 【本村の課題】 産業の活性化や税收増などにつながっていません。	私事であるが、平成8年4月に本村に入村し、当時の企画財政課に配属を受けた。「道の駅ちはやあかさか」の設置設計が最終段階となっていたが、建設省が設置するマターであったためか村内で収益性のある場所の検討すらも行わず、当時の幹部職員が適当に場所を決めたというのが事実である。結果、未だに「お荷物施設」な風にしか見受けられないが、行政に「結果責任」がないとしても使う財源は血税であることに変わりないため、慎重にも慎重を期した財政投入は行っていたかないと偏に村民の不幸にしかならない。	ご意見として承ります。		⑪
52	個別 事業 ^{の10}	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること	公共施設の利用が少ないのはアンケート結果で明らかになっているが、なぜあまり利用しないのかの聞き取りができていないので真因が不明確である再調査の必要性があり課題を明確にすべきである	基本計画の参考とさせていただきます。		⑫
53	個別 事業 ^{の11}	資料 4	P18	【本村の課題】 くすのきホールやスポーツ施設など公共施設の利用が少なく、施設維持管理が大きな負担となりつつあります。	山林のメンテナンスを行うために山道が数多くあるが、利用してはどうか？村外からの来訪も多くなると思う。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑤
54	個別 事業 ^{の12}	資料 4	P18	③教育・文化・生涯学習・スポーツ・人権に関すること 【本村の課題】 整備や保存が進んでおらず	母校の裏手にある下赤阪城址に至っては、国の史跡であるにも関わらず、古の楠木正成公の功績すらも窺えない単なる小さな丘になっているだけである。少なくとも訪れる人が歴史に想いを馳せることができる場所にはなるように創意工夫を考えていただきたい。例えば、サイクルロードコースの一つとして整備して、レンタサイクルスポットとすることで、回遊者が増えるという策もあれば、QRコードを史跡に掲示しておいて、コードを読み取るとゆるキャラ「まさしげくん」が史跡の解説をしてくれるとか策は考えることができるのではないかな。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑪
55	個別 事業 ^{の13}	資料 4	P19	④防災・防犯・道路・交通・環境保全に関すること 【本村の取組み】 「防災拠点施設としての新庁舎」	防止対策工事が完了しているとは言え、現庁舎位置は「急傾斜危険区域」内であり、東阪・森屋地区では防災拠点施設となったとしても、小吹・千早地区では距離的にも今後想定される東南海トラフ地震においての防災拠点施設としては機能が果たせない可能性が高い。むしろ、小吹台では小学校を拠点施設として活用できるように常時対応しておくといった地域にある公共施設の有効利活用の方が重要である。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑪
56	個別 事業 ^{の14}	資料 4	P20	⑤協働・行政経営に関すること 【本村の取組み】 「過疎対策事業債を活用した施設の整備」	ハコモノは、そもそも不要と考える。むしろ、「人」に直接補助できる政策が重要である。例えば、村内の空き家をリノベする費用全額を村が助成（無論、リノベに村内業者を使ってもらう）し、村外在住の村職員や学校教員にリノベ住宅に住んでいただく。村内在住となることで、危機管理上も災害発生時対応が迅速化されるうえに、空き家に人が住むことでの防犯対策、また給与支給しても住民税で村に税收が帰る分もあるため、少しでも自主財源が必要となる。村内居住規程程度は、服務規程の改正でできることなので、この程度の自主財源確立策は実施していただきたい。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑪

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
57	個別 事業 _{の15}	資料 4	P30	総合計画づくりに関する住民アンケート調査【報告書】 「交通の利便性向上」	住民の高齢化が進み自動車免許の返納が増えてきている。 2016年に試験運用した定路線方式の村内巡回ワゴンカーの運用が必要。	基本計画の参考とさせていただきます。		②
58	個別 事業 _{の16}	資料 5	全般	総合計画づくりに関する住民アンケート調査【報告書】	住民アンケートをとる意義が明確化されていないのではない か。 たとえばP.16では移住促進策についてアンケートをとっているが、住民の思いとその有効性に相関があるわけではない。村内住民は空き家を活用してほしいと思っても、それが村外住民のニーズに合致するかは別の話だ。 また産業活性化については「観光産業の推進」という回答が50%を超えているが、そのアンケート結果を反映して観光産業の推進に舵を切ったとも思えず、いったい何のために聞いているのかわからない。 政策意図を明確にして問わねば、アンケートにかかるコストが無駄遣いになってしまう。 そもそもアンケートにとどまらず、いかなる政策にも「目的の明確化」は不可欠。 本村の政策にはその目的意識が薄いのではないかと感じることが多い。 次の総合計画ではぜひともソリッドな村政の実現を願いたい。	ご意見として承ります。		①
59	個別 事業 _{の17}	資料 5	P23	8 金剛山ロープウェイ等のあり方について	企業への打診はしていきますか？大阪のアウトドア企業モンベル等が運営すれば自然界を運用する知識や財もついてきて一攫千金なのに…と思う。	基本計画の参考とさせていただきます。		⑬
60	個別 事業 _{の18}	資料 5	P31	総合計画づくりに関する住民アンケート調査【報告書】「特産品の開発」	他県で竹を利用した、国産メンマを作って地域おこしをしている事例がある。村も竹林が多いので活用すべきである。	基本計画の参考とさせていただきます。		②
61	個別 事業 _{の19}	資料 7	P7	3. 今後必要な活動の取り組み、課題 Q●幼・小の連携を図り、村独自の特色ある教育活動を推進していく。	「村独自の特色」とは、どういうものでしょう。共有できてますか？村で子どもを育てたい人には、土臭く自由に自分発見をくりかえせるような幼児期をおくらせたい親が多いと思います。	ご意見として承ります。		⑬

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
62	進捗 管理 の1	資料 3	2-⑥	指標の設定	指標の設定→指標の設定だけでなく、指標を活用した進捗管理が重要ではないでしょうか。	指標を設定し、その目標値に対してどこまで到達できているのかを測りながら進捗管理を行います。		⑬
63	進捗 管理 の2	資料 4	P8	④行財政の状況	第4次総合計画の最重点目標は「人口の維持」と「地域の活性化」だが、これらの目標は達成されたのか言及がない。目標が達成されたのか検証することなく、次の目標を立てることはできないはず。 第5次総合計画において第4次計画の評価についてもきちんと示すべき。また第5次計画自体の検証方法についても章を設けて策定すべきだと思う。 目標は現実的なもの（実現可能なもの）にすべきでは。人口の維持が非現実的な目標であることは策定の段階からわかっていたはず。実現できない目標を設定しても、実現しようとはなかなか思えないのが人間だ。 実現の目処がない目標から実現可能な目標設定へとシフトしていくべき時期なのではないか（現実路線への転換）。	計画の推進と進捗管理は第4章に記載します。 また、第4次総合計画及び第1期総合戦略の評価は資料編に掲載する予定です。		①
64	進捗 管理 の3	資料 4	P8	④行財政の状況 ・第4次千早赤阪村総合計画の取組 各施策の進捗状況と成果を継続的に評価するため、外部評価や事務事業評価を実施しました。	「Plan Do Check Act」と、よく言われるが「Check」の部分が明らかにされていないのに計画を考えることはできない。 例えば、第4次総合計画の最重点目標に人口の維持が挙げられているが人口減少に歯止めがかかっていないのが現状である。わが国全体が、人口減（少子高齢化）が進んでいる中で、わが村だけ例外であるはずがない。 選択と集中と言うならば、できそうもない目標を挙げるより、実現可能な目標を掲げるべきである。 例えば、「健康と福祉の村」などどうか。 向こう10年高齢化の波はさらに進行するはず。 健康な長寿村を目指すというのはいかがでしょうか。	計画の推進と進捗管理は第4章に記載します。 健康や福祉に関しては基本計画で施策を検討する参考にいたします。		⑩
65	進捗 管理 の4	資料 4	P20	【本村の課題】 徹底した評価と進捗管理が継続できる制度の構築など、持続可能な行財政運営が必要です。	毎年実施検証と進捗管理について計画に盛り込むべきである。	「第4章 計画の推進と進捗管理」で記載する予定です。		⑫
66	進捗 管理 の5	資料 5	P4	3計画の構成と期間	実施計画の実施検証 見直しについてもどの時期にどのように実施するか明記するのがよい	「第4章 計画の推進と進捗管理」で記載する予定です。		⑫

	分 類	資料 No.	項等	該当箇所	意見・修正案 等	事務局の考え	修正案等	
67	審議 会の 運営	資料 3	4-⑬	総合計画審議会の設置	審議会のスケジュールを考慮しておくことが重要ではないでしょうか。各回の審議内容を企画すること、並びに、必ず、前回での指摘事項の対応策を次回で議論するといったローリングシステムが求められます。	第2回審議会においてスケジュールを提示します。 審議会でのご意見への対応は次回会議で報告します。		⑬
68	審議 会の 運営	資料 3	図	第5次千早赤阪村総合計画策定体制イメージの図	行政がいつも通り作り込む「ボンチ絵」であるが、総合計画審議会の権限がどの程度あるのか不透明。単なる「答申」で村長に意見するだけなら、いつも通り実行力に懷疑しか残らない。具体的施策の実効性が担保された機関（実行力を持たせる）であるべきかと考える。住民参画については、総合計画審議会に調査結果が反映されるようにしていただきたい。庁内策定体制は、住民側が提案提起してきた課題について、現行法制上いかなる問題が生じるのかを調査研究するまでで良く、あくまで村民が希望する「やって欲しい」政策課題を知恵を絞って実現実行する『強制力』が伴う機関に審議会がならないと実現が担保されない。住民一人一人の貴重な声をくみ上げてこそその行政か と考えるため、丁寧に意見を拾い上げたものを考えに考え抜いて、とりまとめて小さなことでも着実に実行していくのが本来の行政のあるべき姿であるため、一つも実現も反映もしないことについて、計画ばかり立派に作っても、時間も費用も労力もすべて無駄になってしまうからである。	総合計画はむらの将来像など今後8年間の村政運営の基本方針となるものです。諮問機関である総合計画審議会の委員の皆さまのご意見を伺いながら第5次総合計画の策定を進めたいと考えています。		⑪